

# 情報A

(104数研・情報066・三訂版 情報A)

レポート提出回数 **6** 単位数 **2**

必要面接時数 **4**

## 1. 学習の到達目標と取り組み

目標	「情報とは何か?」という根本的なことを理解し、コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得するとともに、情報社会の問題点を学び、被害者にも加害者にもならない姿勢を身につける。
目標に向けての具体的な取り組み	情報メディアの活用や情報そのものを活用する実践的な能力を身につけると同時に、その裏側にある原理やしくみなどの技術的な視点、社会的な視点などのさまざまな観点から情報の持つ意味を批判的に考え、その上で情報をうまく活用し、自らの問題解決を進めていけるようになる能力を身に付ける。

## 2. 年間学習計画と評価方法

月	内容のまとめ(編)	主な学習目標と学習活動	単元・題材	レポート		スクーリング	Aテスト日と範囲	評価方法
				回数	期限			
4月 5月	第1編 わたしたちの暮らしと情報	何気なく使っている「情報」という言葉の概念を考えると、情報の収集方法や信頼度を検証するとともに、さまざまな情報の表現方法の特徴や特性を考え、情報の適切な表現形式について理解する。	第1章 情報とは何か? 第2章 情報の表現と変換	No.1	5/19	第1回 5/5	第1回	レポート テスト
6月 7月	第2編 情報機器のしくみと歴史	文字・数値・音声・画像などの情報がデジタル情報としてどのように表されるかを学び、アナログ情報とデジタル情報の利点と欠点を踏まえたうえで、デジタル情報は、統合的に処理し、記憶し、伝達できることを学ぶ。	第1章 情報の表現と伝達	No.2	6/16	第2回 5/19 第3回 6/2	レポート No.1. 2 教科書 P. 6～ P.39	面接授業
8月 9月		情報を処理する上で基礎となるコンピュータのしくみについて学ぶとともに、情報通信ネットワークのしくみを学習し、その上手な利用法について考える。	第2章 コンピュータのしくみと歴史 第3章 ネットワークのしくみと発達	No.3	9/15	第4回 9/1 第5回 9/15	第2回	レポート テスト
10月	第3編 情報の作成・統合・活用	いろいろなツールを実際に使い、文章・図・表などを作成するさまざまなソフトウェアの特性を学ぶとともに、それらを統合することの意義について考える。	第1章 情報の作成 第2章 情報の統合と活用	No.4	10/6	第6回 10/6	レポート No.3. 4 教科書 P. 40～ P. 72	面接授業
11月	第4編 情報の収集と発信	情報を伝達する方法として、電子メールのしくみを学び電子メールを使った情報の収集と発信の基本的なマナーについて考える。また、Webページを使った情報の収集と発信では、インターネット上での検索方法や発信時の注意点を理解する。	第1章 電子メールと情報の収集・発信 第2章 Webと情報の収集・発信	No.5	12/1	第7回 11/17	第3回	レポート テスト
12月 1月 2月	第5編 情報と社会生活	著作権や個人情報の保護など、法的なルールを知り、コンピュータ犯罪への対処方法を学ぶとともに、情報社会の抱える問題点について考える。また、情報化が進むにしたがって、生活や社会がどのように変化してきたかについても考察する。	第1章 情報収集・発信の社会的側面 第2章 情報社会の問題点 第2章 情報化の進展とこれからの生活・社会	No.6	1/15	第8回 1/12	教科書 P. 73～ P. 108	面接授業

## 3. 評価の観点

評価の観点	観 点 の 内 容
関心・意欲・態度	コンピュータや情報通信ネットワークなどに興味を持ち、普段からニュースなどを見ることで大きく変化する情報社会に対応できる主体性を持っているか。
思考・判断	表現やコミュニケーションの目的に応じた情報収集や発信ができ、情報モラルを踏まえた適切な判断ができるか。
技能・表現	インターネットの活用とコンピュータなどの情報機器を活用し、情報を収集選択し、情報モラルに基づく処理が的確に行えるか。
知識・理解	コンピュータや情報通信ネットワークの基礎的な仕組みを理解することで、情報発信の際の基礎的な知識を身につけているか。